

診療担当表

はるひ呼吸器病院 外来診療担当表

対象期間：7月1日～7月31日

予定は変更となる場合もございます。ご不明な点は、総合窓口または外来受付にお問い合わせください。

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前 診療時間 9:00～12:00 (受付8:30～11:30)	第1診察室	小橋 (呼吸器内科)	齊藤 (呼吸器内科)	小橋 (呼吸器内科)	齊藤 (呼吸器内科)	直海 (呼吸器内科)	齊藤 (呼吸器内科)
	第2診察室	中嶋 (内科)	小佐野 (内科)	中嶋 (内科)	佐々木 (消化器内科)	小佐野 (内科)	小橋 (呼吸器内科)
	第3診察室	加藤 (循環器内科)	米田 (呼吸器内科)	-	-	渡邊 (呼吸器外科)	直海 (呼吸器内科)
	第4診察室	佐々木 (消化器内科)	-	-	-	-	-
専門外来	禁煙外来	毎週火曜 午前 米田 (呼吸器内科)					
	セカンドオピニオン外来	第2木曜 午後 齊藤 (呼吸器内科) ※完全予約制					
	病理外来	毎週金曜 午後 堤 (病理診断科) ※完全予約制					

7月より水曜・金曜の外来担当者が変更しました!

※はるひ呼吸器病院では、救急対応を行っております。
急な発熱・喘息発作等の内科的疾患は、24時間対応させていただきます。

休診日：日曜日・祝日

須ヶロクリニック 外来診療担当表

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前 診療時間 9:00～12:00 (受付8:30～11:30)		米田 (呼吸器内科)	小橋 (呼吸器内科)	齊藤 (呼吸器内科)	米田 (呼吸器内科)	齊藤 (呼吸器内科)	休診
	診療時間 17:00～19:30 (受付17:00～19:00)	齊藤 (呼吸器内科)	齊藤 (呼吸器内科)	齊藤 (呼吸器内科)	齊藤 (呼吸器内科)	齊藤 (呼吸器内科)	

※休診・代診のお知らせ

- 7月24日(月) はるひ呼吸器病院 呼吸器内科 小橋 休診 → 直海 代診
- 7月25日(火) はるひ呼吸器病院 呼吸器内科 米田 休診
- 7月25日(火) 須ヶロクリニック 呼吸器内科 小橋 休診 → 米田 代診
- 7月26日(水) はるひ呼吸器病院 呼吸器内科 小橋 休診 → 米田 代診
- 7月31日(月) はるひ呼吸器病院 消化器内科 佐々木 休診

無料送迎車時刻表

平日(土日、祝日除く)に「はるひ呼吸器病院」の白のワゴン車で無料送迎を行っています。

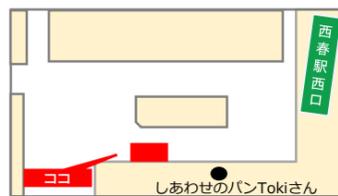
西春駅 西口	はるひ呼吸器病院 前	須ヶロクリニック 前	はるひ呼吸器病院 前
はるひ呼吸器病院	西春駅 西口	はるひ呼吸器病院 前	須ヶロクリニック 前
8:20 発	9:15 発	8:50 発	9:55 発
9:35 発	10:40 発	10:15 発	11:15 発
11:00 発	12:00 発		

送迎車乗り場

はるひ呼吸器病院 前
はるひ呼吸器病院正面玄関 きよすあしがるバス バス停

須ヶロクリニック
須ヶロクリニック 正面 敷地内駐車場

西春駅
西春駅 西口 ローター内(下の図が乗り場です)



※交通事情により、発着の遅延、降車場所の変更等がある場合があります。
※やむをえず、予告なく運休になる場合がありますのでご了承ください。



医療法人清須呼吸器疾患研究会

はるひ呼吸器病院

〒452-0962 愛知県清須市春日流8番地1
電話番号:052-400-7111 FAX:052-400-7133

須ヶロクリニック

〒452-0905 愛知県清須市須ヶロ2332番地2
電話番号:052-400-5281 FAX:052-400-7097



Facebookを始めました!
QRコードはこちら→



Kiyosu
Respiratory
Medical
Hospital

清須の息吹7月号

- ・呼吸の話
-呼吸ケア管理室-
- ・小橋医局長の講演会
- ・職員研修会
- ・今月の一品
- ・Q&A
- ・診療担当表
- ・休診・代診のお知らせ

呼吸ケア教室

6月15日(木)に呼吸ケア教室を開催しました。

今回は呼吸器内科 小橋医局長が「呼吸器疾患における運動療法～切っても切れない呼吸と筋肉の関係～」をテーマに講演しました。

呼吸をする際の筋肉の動き、慢性呼吸不全患者さまの筋肉の特徴や運動方法について説明がありました。今回の講演では、モチベーションを持ち、患者さまに合ったペースで継続的に運動療法を行うことの大切さをお伝えしました。

次回日時

◎7月20日(木) 15:00～15:30

テーマ:「患者さんの知らないジェネリック医薬品の世界」

講師:寺澤薬局長

◎8月17日(木) 15:00～15:30

テーマ:「HOT(在宅酸素療法)における社会資源」

講師:医療連携室相談員

どなたでも参加可能です。

参加希望の方は当日直接会場(1F売店横 多目的室)にお越しください。



呼吸の話 第13回「呼吸ケア管理室」

当院では、呼吸器疾患の専門病院として、呼吸ケア管理室を設置しています。

呼吸ケア管理室では、患者さまの“呼吸”が、今後の経過も含めて少しでも安楽に、そして一つでもご不安を安心に変えてお過ごしいただけるように、呼吸ケアサポートチーム活動など様々な活動を行っています。

毎週木曜日には、呼吸ケアサポートチーム活動の一環として、呼吸器学会専門医、慢性呼吸器疾患認定看護師、医療機器管理を専門とする臨床工学技士、呼吸器リハビリテーションを専門とする理学療法士から構成されるメンバーで、人工呼吸器を使用している患者さまのベッドサイドにお伺いしています。患者さまにとって少しでも快適な療養生活を送っていただけるよう、お話を伺いながら、より専門的に人工呼吸器の管理・調整をしています。

また、COPD（慢性閉塞性肺疾患）患者さまに安定した生活を送っていただくためのお手伝いや、ご自宅でも酸素療法を行っていただく必要がある方への不安にもご対応させていただいています。

当院では、毎月第3木曜日に「呼吸ケア教室」を開催しており、呼吸に関連したテーマを中心に、患者さまやご家族さまに情報提供を行っています。テーマに合わせた専門の職種がご質問にも対応いたします。ぜひ足をお運びください。



小橋医局長が講演会を行いました

当院呼吸器内科の小橋医局長が5月26日（金）尾張IPF Academy 2017にて「当院における間質性肺炎の診療」について講演を行いました。尾張地区で定期的に行っている勉強会のひとつで、今回は小橋医局長が当院で実際に診療を行ったIPF（特発性肺線維症）症例を複数例紹介しながら、診断の難しさ、治療薬の効果・副作用に関するデータを提示しました。また、IPFの診断における問題点を解決するため、システム構築の今後の展望についても紹介しました。

当院の医師・薬剤師も複数名参加し、他病院の医師の講演を拝聴し質疑応答を交えながら診療に対する意見を交わしIPFの診療に関する理解を深めました。

当院では医師以外の職員も定期的な講演会等に積極的に参加し、日進月歩で変化する医療に対して最新の情報を活用することが出来るように努めています。



※RST...呼吸ケアサポートチーム



看護部の職員研修を行いました



5月26日に牧野統括師長を講師として、「患者満足度向上のための接遇研修」を開催しました。

今回の職員研修では、接遇マインドとして「ホスピタリティ」の大切さや、患者家族と信頼関係を構築する際の第一印象の重要性について学びました。

また、接遇・マナー基準10ヶ条に基づき、患者さまへのわかりやすさを意識した説明や相手の理解を確認すること、言葉添えや相手に配慮したプラスαの思いやり等の重要性も学びました。

今後もこのような職員研修を通して、患者さまに満足していただけるケアが提供できるように自己研鑽に努めていきたいと思っています。



< 研修会の様子 >

今月の一品

叩き山芋の辛子醤油和え

<材料> 1人分	
山芋（長芋）	50g
きゅうり	20g
★ 砂醤油	4g
めんつゆ	1.5g
酢	1g
練りからし	0.2g
だし	5g

<作り方>

- ①長芋：袋に入れ、食べやすい大きさになるまで叩く
きゅうり：スライスする
- ②①と★を合わせ、味をなじませる

<豆知識>

山芋に含まれる「アミラーゼ(消化酵素)」やネバネバの成分である「ムチン」には、消化促進・新陳代謝を高める働きがあります。これにより、胃もたれの改善・疲労回復を促す効果があり、“滋養強壮に良い”と言われています。山芋に含まれる消化酵素は熱に弱いので、生で食べるのがよいです。
また、山芋は生薬としても使われており「鎮咳・去痰」の効果があります。



Q&A 呼吸器専門医・認定看護師ってなに？

呼吸器専門医とは、内科医としての専門資格を持つ医師がさらに呼吸器専門のカリキュラムを修了し、専門の試験に合格することによって、呼吸器専門の資格を取得した医師です。全国では約6000名、愛知県内では383名の呼吸器専門医がおり、当院には3名在籍しています。

慢性呼吸器疾患認定看護師は、通算3年以上にわたって慢性呼吸器疾患患者を中心とした病棟での看護実績があり、慢性呼吸器疾患患者の看護を5例以上担当した実績の上で、認定看護師教育機関での6か月の研修を修了している看護師です。全国では244名、愛知県内には10名しかおらず、当院に1名在籍しています。

いずれも呼吸器疾患に対して幅広い知識、技能、経験を持っており、呼吸器疾患に対して適切に対応することができる医師、看護師です。当院ではこういった資格を持つ医師や看護師が呼吸ケアサポートチームに参加しています。